


世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 20 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入のこと。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 70 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	

〔 I 〕 次の文章をよく読み、設問 1～5 に答えなさい。

モンゴル高原では、モンゴル系・トルコ系のさまざまな騎馬遊牧民たちが割拠したが、しばらくのあいだ統一勢力は現れず、諸部族の多くは遼(契丹)に服属していた。

やがて 12 世紀初めに遼が滅亡すると、モンゴル高原の諸部族の間に統合の動きが強まり、1206 年にオノン河畔において開かれたクリルタイでテムジンがハン位に選出され(チンギス=ハン)、モンゴル帝国が成立した。

彼の後継者オゴタイは、完顔部の首長である によって建国された女真族の金を南宋と共同して滅ぼした。また、バトゥはヨーロッパに遠征してドイツ・ポーランド諸侯連合軍を撃破し、さらにフラグは西アジアへ遠征してアッバース朝を滅ぼした。それによってモンゴル帝国は、東は中国北部から西はロシアやイランにおよぶ大帝国となった。

この大帝国の中には、チンギス=ハンの子孫たちが治めるキプチャク=ハン国、チャガタイ=ハン国、そして を都とするイル=ハン国などの地方的政権がたてられており、それらは大ハンのもとにゆるやかに連合しつつも、しばしば帝位継承をめぐる対立を引き起こしていた。

これらの争いを経て即位した第 5 代のフビライは、まず都を大都に定め、国名を元とした後、南宋を滅ぼして中国全土を支配した。また彼は、チベットと高麗を属国とし、さらに南方へも勢力をのぼし、 朝が支配するミャンマー(ビルマ)などに進出したが、ベトナムの陳朝への三度の武力侵略は民衆の強い抵抗にあって失敗した。

元では、チンギス=ハンが整備した千戸制という行政・軍事制度が維持されるとともに、朝廷では中央アジア・西アジア出身の諸民族である が財務官僚として重用されていた。また、運河や海運、駅伝制も整備され、ユーラシア大陸の全土を結ぶ交通網が構築された。さらにこの時代には、都市の庶民文化が栄えた。

こうしたモンゴル帝国の発展は、ヨーロッパ世界から多くの使節や旅行者の移動を加速させた。13 世紀から 14 世紀にかけて、モンゴル帝国によりもたらされた、東西交流の発展と政治的な安定状態は「 の平和」と呼ばれた。

問 1 文中の空欄ア～オに最も適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問 2 下線部(1)のモンゴル高原を支配した騎馬遊牧民のうち、次のAとBの記述にあてはまる民族の名前をそれぞれ解答欄に記入しなさい。

A トルコ系民族であり、マニ教を信仰した。

B モンゴル系民族であり、5世紀に北魏と対抗した。

問 3 下線部(2)の交通制度において、公用の使臣や軍官が携行した通行証にはさまざまな種類のものがあったが、それらは総じて何と呼ばれたか、解答欄に記入しなさい。

問 4 下線部(3)に関連して、男女の恋愛を描いた王実甫の古典演劇の作品名を解答欄に記入しなさい。

問 5 下線部(4)に関連して、13世紀半ばに、フランス王ルイ9世の使節としてモンゴル帝国を訪れたフランチェスコ派の修道士の名前を解答欄に記入しなさい。

〔Ⅱ〕 次の文章をよく読み、空欄 1～10 に最も適切な語句を、解答欄に記入しなさい。

イギリスが北アメリカ東部に持っていた植民地は、1774年 [1] を開いて本国に抗議し、2年後には独立宣言を発表した。この宣言にはロックの思想的影響がみられる。18世紀は啓蒙思想の時代であり、モンテスキューの『法の本質』や [2] の『哲学書簡』はイギリスを称えながら自説を展開した。アメリカ独立革命につづいてフランスで革命が起き、19世紀になるとラテンアメリカの国々が独立を果たし、さらにまたヨーロッパでも諸革命が起きたが、これら一連の大変革を、 [3] としてとらえることもできる。19世紀は様々な国民レベルでの運動が盛んになった時代でもあり、ナイティンゲールの活動を知った [4] の提案により、1864年には赤十字条約が結ばれ、戦争での犠牲者を救うことになった。

アメリカ合衆国のモンロー大統領は、ヨーロッパ諸国がアメリカ大陸に植民地を作ることに反対するとともに、アメリカ合衆国もヨーロッパの政治に介入しないという方針を公表した。20世紀になるとセオドア・ローズヴェルト大統領は中米諸国に対して「棍棒外交」を展開し、ウィルソン大統領は自国の道義的優位を主張して「 [5] 」を展開した。

宗教は歴史の中で大きな役割を果たしてきたが、阮福暎はフランスの宣教師 [6] が提供した義勇兵を使ってベトナム全土を統一し阮朝を打ち立てた。またフィリピンに進出したスペインは、住民を強制的に改宗させてカトリックにした。

中東は、長らくイギリスやフランスの影響下にあったが、第二次世界大戦の後にはアメリカ合衆国が徐々に影響力を強めた。イランは国王の [7] が、同国の援助のもとで近代化路線を進めていたが、そのゆがみから国民の反発をかい、1978年には全土で抗議運動が広がった。1979年に国王 [7] が亡命すると、フランスに逃れていた宗教指導者の [8] が帰国し、イスラームを国家原理とするイラン＝イスラーム共和国が樹立された。同じ年、ソ連がアフガニスタンに侵攻して同国の社会主義政権を援助しようとしたが、国際世論の厳しい批

判にさらされた。アメリカ合衆国の姿勢も、改めてソ連を敵視する厳しいものになり、1981年には保守的なレーガンが大統領になった。ソ連が崩壊した後、アフガニスタンでは [9] が権力を握るようになったが、その保護下にあったイスラーム急進的組織であるアル=カーイダは、2001年9月11日にアメリカ合衆国で発生した同時多発テロの実行者であるとされ、アメリカ軍が同盟国とともにアフガニスタンを攻撃して、 [9] の政権を崩壊させた。

冷戦期には第三世界で多くの独裁政権や軍事政権が登場したが、1980年代以降、そのような政権の多くが倒れ、民主化が進むようになった。特にアジアでは、韓国、台湾、フィリピンなどで権威主義体制が崩れ、民主主義の原則に基づく複数政党制がとられるようになった。1998年には、インドネシアでも長い間政権を握っていた [10] が辞職を余儀なくされた。だが第三世界では依然として地域紛争が多く起こっており、宗教や経済的利害関係がその背後にあると言われている。

〔Ⅲ〕 次の文章の空欄1～10に入る語句として最も適切なものを①～④のなかから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

問 1 匈奴が南北に分裂した後、南匈奴のなかには中国内地に移住するものが増えた。その他にも、匈奴の別種の や、東北方面からは鮮卑、西方からは氐や羌なども侵入した。

- ① 代 ② 梁 ③ 羯 ④ 夏

問 2 黄巾の乱ののち、華北地域では曹操の子の曹丕が洛陽を都とした魏を、長江下流域では孫権が を都とした呉を、四川では、劉備が成都を都とした蜀を建国した。

- ① 建業 ② 長安 ③ 交趾 ④ 赤壁

問 3 魏晉南北朝の時代では、多民族がまじりあうことで多様な思想や文化が開花した。仏教は1世紀ころには西域から伝えられていたが、4世紀後半に広まった。 は直接インドに行って仏教をおさめ、『仏国記』を著した。

- ① 寇謙之 ② 仏図澄 ③ 法顯 ④ 玄奘

問 4 春秋・戦国時代においては、諸子百家と総称される多くの思想や学派が登場した。そのなかでも孔子を祖とする儒家の思想は『論語』に記録され、後世に大きな影響を与えた。その一つに の礼による規律維持性悪説がある。

- ① 荀子 ② 孟子 ③ 莊子 ④ 墨子

問 5 明代には現実の社会に役立つ学問を第一とする実学がおこり、産業技術の図版入り解説書である の『天工開物』が出版された。

- ① 徐光啓 ② 李時珍 ③ 宋応星 ④ 趙士禎

問 6 明の皇帝である は、それまで行われていた唐律・唐令にかえて明律・明令を制定し、また朱子学を官学として科举制を整備した。

- ① 永楽帝(成祖)
- ② 建文帝(恵帝)
- ③ 正統帝(英宗)
- ④ 洪武帝(太祖)

問 7 明の中期以降、流通の拡大にともなう各地の生産物は全国に運ばれた。めざましい発展をとげた生産物のひとつとして、江南の上海・松江における の生産があげられる。

- ① 茶
- ② 綿織物
- ③ 陶磁器
- ④ 毛織物

問 8 清朝は広大な地域を支配したが、すべてを直轄地としたわけでは~~なかった~~^{なされた}。直轄地とされたのは などであり、藩部として理藩院に統括された地域も多かった。

- ① モンゴル
- ② 東北地方
- ③ 青海
- ④ チベット

問 9 アヘン戦争は「自由貿易の貫徹」のスローガンの下に戦われたが、自由貿易を信奉する自由党の党首を後に務め、内政改革を行った は、この戦争に反対した。

- ① パーマストン
- ② ディズレーリ
- ③ グラッドストン
- ④ ロイド＝ジョージ

問10 アヘン戦争以後、中国は次々とイギリスの要求を認めさせられていったが、九竜半島の一部が割譲されたのは においてである。

- ① 南京条約
- ② 望厦条約
- ③ 天津条約
- ④ 北京条約

[IV] 次の文章をよく読み、下線部(1)～(10)に関するそれぞれの問1～10に答えなさい。

人間にとって、自然はしばしば脅威であったと考えられる。予測できない干ばつや地震などの自然災害に向き合いながら、人間は狩猟・採集から農耕・牧畜という生産経済を生み出したり、多様な建築物を発達させたりしてきた。

しかし、人間にとって共通の脅威⁽¹⁾である、自然に対抗するために生まれた技術や思想は、同時に人間を死に追いやる技術にも転用された。鋭利な石器は人を傷つける剣となり、多くの戦争を生み出した。また、自然を理解し、共存するための思想は、優生学的発想や過剰な民族主義によって、人権の蹂躪や差別⁽²⁾を生み出したことも忘れてはならない。

では、自然のほかにはどのようなものが人間にとって普遍的なものなのだろうか。

例えば、人間の身体というものは、世界の時間や空間を超えて普遍的なものであると考えられるかもしれない。しかし、身体、時間、空間といったものも全て歴史的・社会的に作られたものであるという見方もある。その一つである社会学は、コントによって始められたとされている。

さて、身体について、もう少し深く考えてみよう。例えば、オリンピアの祭典において行われたスポーツ競技は、身体をメディアとしたコミュニケーションであると考えられる。これらは古代ローマにおいては見世物とされ、大衆の娯楽となっていた。これらの娯楽はかたちを変えながら近現代の芸術や文化につながっている。

問 1 下線部(1)の記述として適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① ギリシア建築は、優美なドーリア式、華麗なイオニア式、荘厳で力強いコリント式に分類される。
- ② ビザンツ様式の建築物の特徴としては、ドームとモザイク壁画があげられる。
- ③ ロマネスク様式では、半円状アーチを用いた天井を持つものが多く、厚く広い壁面にはフレスコ画が描かれた。
- ④ ゴシック様式の建築物は薄い壁と広い窓が特徴的であり、ステンドグラスが使用された。

問 2 下線部(2)の記述として適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① インドにおいて、アーリア人によって形成された4ヴァルナ制度は、異なるヴァルナ同士で食事することを制限していた。
- ② オーストラリアでは、19世紀後半から白豪主義政策がとられ、有色人種の移民を制限した時期があった。
- ③ ニュージーランドでは、先住民タミル人の抵抗が武力によって押さえ込まれた。
- ④ 南アフリカ共和国におけるアパルトヘイト政策は、1991年にデクラーク政権によって撤廃された。

問 3 下線部(3)の身体とハンムラビ法典にかんする選択肢のなかで、適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 他人の奴隷の骨を折った場合は、自らの奴隷の骨も折られる。
- ② 子はその父を打った場合、その手を切られる。
- ③ 人が自由人の目をつぶした場合、自分の目をつぶされる。
- ④ ハンムラビ法典は復讐法の原則にたっている。

問 4 下線部(4)の記述について、適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① イスラーム世界では月の満ち欠けの周期を基準とする暦が使用されている。
- ② 古代エジプト人は、ナイル川の氾濫と恒星シリウスの位置関係から、太陽年を基準とした暦を使用した。
- ③ カエサルは太陽暦を基本とするユリウス暦を制定した。
- ④ ユリウス暦を改良したグレゴリウス暦は、18世紀までヨーロッパからアジアの地域まで広く使われた。

問 5 下線部(5)の記述について、適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 12世紀のなかばに、イドリーシーは南を上にしたイスラーム世界地図を作成した。
- ② プトレマイオスが描いた世界図では、地中海の周辺だけでなくアフリカや東南アジアについても正確に描かれていた。
- ③ イエズス会の宣教師マテオ＝リッチによって、中国の地図学は世界への関心を広めた。
- ④ モロッコ出身のイスラーム教徒イブン＝バットゥータは旅行記『三大陸周遊記』を口述した。

問 6 下線部(6)の社会学は、20世紀に入り、現代社会科学のひとつになっている。それにかんする以下の選択肢のなかで、最も適切なものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① フランスでは、レヴィ＝ストロースによって『存在と無』が記された。
- ② ドイツでは、マックス＝ヴェーバーによって近代社会の官僚制化傾向が指摘された。
- ③ フランスでは、デューイによって教育学にプラグマティズムが取り入れられた。
- ④ ドイツでは、フロイトによって精神分析学が開始され、無意識の精神領域の重要性が示された。

問 7 下線部(7)のコントについて、最も適切なものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 現実世界の経験に知識の源泉を求め、実証主義をとらえた。
- ② 合理論と経験論を批判的に統合し、批判哲学を創始した。
- ③ コントの理論はヘーゲルに受け継がれ、ドイツ観念論として体系化された。
- ④ ハーバート＝スペンサーはコントと異なり、自然・社会・歴史はそれぞれ個別的なものとして記述すべきであると論じた。

問 8 下線部(8)のオリンピアの祭典について、適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 古代ギリシアにおけるオリンピアの祭典の開催中は、ほかのポリスとの戦争は休戦となった。
- ② オリンピアの祭典には身分に関係なく誰でも参加でき、優勝すれば出身ポリスでは大きな名誉となった。
- ③ 紀元前 776 年を第 1 回としたオリンピアの祭典は、4 年ごとに行われていた。
- ④ 古代ギリシアでは、各ポリスが独立国家であったが、オリンピアの祭典などを通じて、同一民族としての意識を保っていた。

問 9 下線部(9)の見世物について、適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① コロッセウムでは、剣奴を互いに戦わせたり、猛獣と戦わせたりする見世物が行われていた。
- ② ティトゥス帝の 80 年に完成したコロッセウムは高さが 50 メートル近く、周囲も 500 メートルを超える巨大なものであった。
- ③ 見世物に使われた剣奴たちは、スパルタクスに率いられ大きな反乱を起こしたが、レピドゥスやオクタヴィアヌスによって鎮圧された。
- ④ ローマの為政者たちは、無産市民たちに穀物などとともに見世物も与えたと風刺された。

問10 下線部(10)の現代の芸術に関する、以下の組み合わせのなかで適切でないものを次の①～④のなかから一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① ロマン主義—セザンヌ
- ② 写実主義—クールベ
- ③ 野獣派—マチス
- ④ 立体派—ピカソ

[V] 次の文章A～Jをよく読み、下線部(1)～(4)のうち、適切でないものを一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

A イギリスでは早くから地代が労働地代から貨幣地代へと替わり、古典荘園から純粋荘園への移行が進んだ。それに伴い農奴の身分的拘束も緩んだが、この動きに対抗して農奴の束縛を強化する動きも起こった。この強化の動きに対しては、人頭税徴収への反発から始まったワット＝タイラーの乱が起こった。この乱は鎮圧されたが、農民の自由化は進み独立自営農民も急増した。しかし牧羊を目的とする第1次囲い込み運動は、農民の立場を不安定なものとし、トマス＝モアは『ユートピア』のなかでこれを批判し、そのために処刑された。

B 議会の奨励による第2次囲い込み運動では、中小農民から土地が奪われた。そのためイギリスでは地主・農業経営者・農業労働者からなる農業経営が早くから出現した。新農法の導入により食糧の増産が進み人口も増加した。この増大した人口は、イングランド南部で進展していた産業革命によって出現した工場の労働者となった。大量の労働者が存在していたことは、イギリス資本主義の順調な発展の要因となった。これらの都市労働者は農民よりも早く参政権を得た。

C アイルランドは、クロムウェルの下で事実上の植民地となり、イングランドの地主が大量に移り住んで、アイルランドの人々は小作人の地位に置かれた。スコットランドやウェールズと同様ケルト人からなることや、またカトリックが多いという宗教上の問題もからんで、過酷な収奪の対象となった。1801年にはイギリスに併合され、その後オコンネルらの運動によって政治上の改善はあったものの、人々の苦しい生活は変わらなかった。

D フランスでは、農民は教皇との対立の中で作られた三部会における第三身分として、領主への賦役である十分の一税などの租税を負担していた。百年戦争による疲弊と重税に苦しんだ農民達がジャックリーの乱を起こしたが、徹底的

に弾圧された。フランス革命の機運の中で、1789年に国民議会は、自由主義的貴族⁽³⁾の提案によって封建特権の廃止を決定したが、封建地代については有償⁽⁴⁾による廃止であった。

E ルターが唱えた「神の前の平等」をよりどころとして、ドイツで大規模な農民反乱が起こった。当初ルターはこれを支持していたが、後に弾圧する側に加わった。運動は徹底的に弾圧され⁽¹⁾、15世紀以降、ユンカーは貨幣地代を強化⁽²⁾したグーツヘルシャフトを形成して、農奴制の再編をおこなった。

ユンカー勢力と協調したフリードリヒ2世は啓蒙専制君主の一人であり⁽³⁾、農民の保護にも力を注いだ⁽⁴⁾が、農奴としての農民の地位に改善はなかった。

F ロシアでは、ロマノフ朝の下で専制政治と農奴制が進んだ。長引くポーランドとの戦争により重税に苦しむ農民がコサックに身を投じ、1670年に農民の大反乱が起きたが、鎮圧された。

ピョートル1世は西欧の様式を取り入れ、首都ペテルブルクを建設する⁽²⁾など内政改革に努めたが、農奴制はむしろ強化された。エカチェリーナ2世は啓蒙専制君主として西欧化に努めたがステンカ＝ラージンの乱以後反動化⁽³⁾し、農奴制もさらに強化された。農奴解放が行われたのはアレクサンドル2世のもと、1861年のことであり、土地は有償で分与⁽⁴⁾された。

G ピルグリム＝ファーザーズ⁽¹⁾が、テューダー朝の下での迫害を嫌って北アメリカに逃れて後、ピューリタンのみならず困窮した農民達が海を渡った。そこでは農奴もいなければ貴族もいないといわれるが、労働力としては当初インディアンやヨーロッパからの白人を主とする年季奉公人が使われた⁽²⁾。インディアンについては、しばらくは入植者達との関係は対立するものではなかったが、西漸運動に伴い敵対視されるようになった。小農民・小市民の立場に立った⁽³⁾といわれるジャクソンによって、インディアンは保留地へ強制的に移住させられた⁽⁴⁾。

H 宋代以来、中国では小作農は佃戸と呼ばれ、地主達の収奪の下に置かれていた。明代になると穀物や生糸・銅錢などで納められる兩税法に変わって銀納である一条鞭法が導入されて、農民の暮らしはますます圧迫された。小作料の減免を要求する抗租運動が起こったが、その最大のものが、1448～9年の白蓮教徒の韓山童の乱である。また明代末には、民変とよばれる都市民衆を中心とする反抗運動も起こっている。

I イギリスによるインド支配で、まず課題となったのは、いかに農民から効率よく地租を得るかであった。北インドではザミンダリー制により領主や地主を徴税請負人と定めた。一方ライヤットワリー制がとられた地方では村落単位で徴税義務が課せられた。イギリス支配に対する農民の反感は強く、シパーヒーの乱には多くの農民も加わった。この反乱は旧支配層も参加するなど多方面にわたる参加を集めた反面、統一した指導に欠けたため敗れた。この結果イギリス政府が直接統治に乗り出し、すでに商業活動を停止させられていた東インド会社は、解散に追い込まれた。

J ソヴィエト政権は、戦時共産主義の下で農民からの穀物強制徴発などを行い、農民の生産意欲は低下した。生産性回復のためネップ期に小農が認められ、富裕農民も現れた。しかし一国社会主義論を唱えて独裁体制を敷いたスターリンは、農業の集団化を図り、富裕農民を階級の敵として土地を奪った。その結果ミールというかつての農村共同体が再現した。スターリンの第一次五カ年計画は農業国から工業国への転換を図るものであり、農村の生活はますます困窮した。

〔VI〕 次の史料(A)に関する問1～問5と、史料(B)に関する問6～問9、および問10に答えなさい。

史料(A)

北大西洋条約

第1条 締約国は、国際連合憲章に定めるところに従い、それぞれが関係することのある国際紛争を平和的手段によって、国際の平和及び安全ならびに正義を危うくしないように解決し、ならびにそれぞれの国際関係において、武力による威嚇又は武力の行使を、国際連合の目的と両立しない、いかなる方法によるものも慎むことを約束する。

第2条 締約国は、その自由な諸制度⁽¹⁾を強化することにより、これらの制度の基礎をなす原則⁽¹⁾の理解を促進することにより、ならびに安定及び福祉の条件を助長することによって、平和的かつ友好的な国際関係の一層の発展に貢献する。締約国は、その国際経済政策における食違いを除くことに努め、また、いずれかの又はすべての締約国の間の経済的協力⁽²⁾を促進する。

第3条 (略)

第4条 (略)

第5条 締約国は、ヨーロッパ又は北アメリカにおける一又は二以上の締約国⁽³⁾に対する武力攻撃を全締約国に対する攻撃とみなすことに同意する。したがって、締約国は、そのような武力攻撃が行なわれたときは、各締約国が、国際連合憲章第51条の規定によって認められている個別的又は集団的自衛権を行使して、北大西洋地域の安全を回復し及び維持するためにその必要と認める行動(兵力の使用を含む)を個別的に及び他の締約国と共同して直ちに執ることにより、その攻撃を受けた締約国を援助することに同意する。

(以下略、なお原文の一部を修正してある)

問 1 史料(A)に関する記述として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 1949年に発足した時の参加国は12カ国である。
- ② カナダもこの条約の締結国である。
- ③ この条約の締結によって、軍事的に緊迫した情勢の中、ソ連はベルリン封鎖を解除した。
- ④ ソ連はこの条約に対抗して、翌年にはワルシャワ条約機構を結成した。

問 2 史料(A)に関する記述として適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① この条約が結ばれた年に、ソ連が原子爆弾の実験に成功したため、アメリカ合衆国は水素爆弾の開発に着手することになった。
- ② この条約を結んだ後、アメリカ合衆国ではアイゼンハウアー政権が成立し、第三世界への対策を強化して、ベトナムには地上軍を送るなど本格的に介入した。
- ③ アメリカ合衆国は、この条約以外にも、東南アジア条約機構やバグダード条約機構を結成して、軍事的にソ連を包囲する体制をとった。
- ④ アジア・太平洋地域では、日米安全保障条約など、二国間もしくは三国間の同盟条約しかできず、北大西洋条約のような同盟条約はできなかった。

問 3 下線部(1)に関する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 個人の自由や言論の自由を守る制度のことを意味している。
- ② 帝国主義がある限り、世界の労働者は平和で幸福な生活を送ることができないという考え方のことである。
- ③ 資本主義に基づく市場経済によって、経済を発展させようとする国々の制度である。
- ④ かつてファシズムに支配された国も、この条約に加盟することができた。

問 4 下線部(2)に関する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 1948年には、マーシャル=プランによって、アメリカ合衆国と西ヨーロッパ諸国との経済的な協力関係ができていた。
- ② 西側に対抗して、ソ連はコメコン(COMECON)をつくったり、コミンフォルムを結成したりしていた。
- ③ イギリスは、労働党政権が産業の国有化や社会福祉制度の拡充など社会主義的な政策をとったので、マーシャル=プランには参加しなかった。
- ④ フランスと西ドイツとイタリアは、ベネルクス三国とともに、やがてヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)を結成することになる。

問 5 下線部(3)に関する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① イギリス・フランスとベネルクス3国は、すでに1948年、西ヨーロッパ連合条約を結んでいた。
- ② ユーゴスラヴィアは当初、コミンフォルムから除名された後、この条約に加盟した。
- ③ 西ドイツは、1954年に主権を回復するとともに、翌年この条約に加盟した。
- ④ 北大西洋に面していないが、トルコとギリシアも、やがてこの条約に加盟した。

史料(B)

中印両国首相の「平和五原則」共同声明

- 一 略
- 二 略

- 三 最近中国とインドは一つの協定に達した。この協定のなかで、両者は両国間の関係をみちびく若干の原則を規定した。これらの原則は、
- 1. 領土・主権の相互尊重
 - 2. 相互不可侵
 - 3. 相互の内政不干涉
 - 4.
 - 5. 平和共存である。

両国総理はこれらの原則をかさねて表明するとともに、両者とアジア⁽⁴⁾および世界の他の国家との関係にもこれらの原則を適用すべきであることを感ずる。これらの原則が各国の間に適用されるばかりでなく、一般国際関係に適用されるならば、それは平和と安全の堅い基礎となり、現在存在している恐怖と疑いは信頼感によって取って代わられるであろう。

- 四 両国総理は、アジアおよび世界の各地に異な⁽⁵⁾った社会制度と政治制度が存在していることを認める。しかしながら、上記各項の原則が受け入れられ、かつこれらの原則にもとづいて事が処理され、いかなる国も他国に干渉しないならば、これらの相違は平和の障害となったり衝突をおこすものとなるべきではない。関係各国のいずれの国家もその領土・主権と相互不可侵が保証されるならば、これらの国家は平和共存と相互に友好関係を保つことができる。これは当面世界に存在する緊張した局面を緩和するとともに平和な雰囲気をつくりだす助けとなるであろう。
- (以下略、なお原文の一部を修正してある)

問 6 史料(B)の空欄(a)に入れるのに、最も適切な語句を、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 平等互惠
- ② 集団防衛の排除
- ③ 国際紛争の平和的解決
- ④ 国連憲章の尊重

問 7 下線部(4)に関する人名で正しい組み合わせはどれか。次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 周恩来とガンディー
- ② 毛沢東とネルー
- ③ 周恩来とネルー
- ④ 毛沢東とガンディー

問 8 下線部(5)に関する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 先進資本主義国を第一世界、社会主義国を第二世界と呼び、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国は自らを第三世界と呼んだ。
- ② 1961年には、ティトー、ナセルらの提唱で第1回非同盟諸国首脳会議が開かれ、国際的緊張の緩和などを呼びかけた。
- ③ ソ連が平和共存路線をとると、それが原因となって中国と対立するようになったが、インドと中国は平和な関係を維持し続けた。
- ④ 1955年のバンドン会議では、平和五原則を発展させて、反植民地主義など新しい原則を盛り込み、平和十原則が発表された。

問 9 史料(B)に関連する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① ソ連のフルシチョフ第一書記は、スターリン批判を行ない、西側との緊張を緩和する政策をとるようになり、コミンフォルムも解散された。
- ② エジプトではナセルが率いる自由将校団が権力を握り、スエズ運河の国有化を試みたがイギリスの介入により失敗した。
- ③ 英領ガーナはエンクルマの指導で独立を達成したが、少し遅れて独立したコンゴでは内戦がおこった。
- ④ 平和五原則が発表された前年、中米のグアテマラで左翼政権が反革命勢力によって倒されたが、その勢力はアメリカ合衆国の支援を受けていた。

問10 史料(A)および(B)に関連する記述で適切でないものを、次の①～④の中から一つ選び、その番号を解答欄にマークしなさい。

- ① 1968年にチェコスロヴァキアで「プラハの春」といわれる民主化運動がおこると、ソ連は社会主義陣営全体の利益は個別の国家の利益より優先されるという「ブレジネフ＝ドクトリン」を出して、介入を正当化した。
- ② フランスはインドシナから撤兵し、さらにアルジェリアの独立問題で苦しんだが、ド＝ゴールが出て第五共和政となった。そして核兵器を保有したが、NATOの軍事機構からは脱退した。
- ③ キューバで革命がおこると、アメリカ合衆国は同国を除いたラテンアメリカ諸国と「進歩のための同盟」を結んだが、米州機構加盟国はキューバとの関係を維持した。
- ④ 中国では毛沢東の進めた大躍進運動が失敗して、劉少奇などが国家を立て直しを図ったが、毛はプロレタリア文化大革命運動を起こして巻き返した。だがこの文化大革命は中国に大きな混乱をもたらした。